

序論 — ほとんどの宗教的な議論は、一つの重要な問題に行き着きます——「境界線はどこにあるのか？」

I. 歴史における境界線。

聖書は初めから一線を引いています。

- アダム

- ノア

- アブラハム

- モーセ

- エステル

- ヨセフ

- イエス

- これらの人々は、特別な生涯を送った特別な僕たちでした。しかし、私たち全員に関わる一つの線があります。

II. バプテスマの境界線

1. ノアのバプテスマ — Iペテロ 3:20-21

2. イスラエル人のバプテスマ — Iコリント 10:1-2

3. ヨハネのバプテスマ — ルカ 1:17; 7:29

4. イエスのバプテスマ — マタイ 28:18-20; マルコ 16:16

バプテスマは、神の祝福を受ける人と受けない人との境界線です。

- 使徒 22:16

- 使徒 2:38

- ローマ 6:3

- ヨハネ 3:5

- Iコリント 12:13

まとめ／招き

考えてみる質問：

1. それでよいのですか _____ ？

2. それでよいのですか _____ ？

3. それでよいのですか _____ ？
